

第3102表 報告数・定点当り報告数、疾病・都道府県別

平成11年14週																						
01	01	01	インフルエンザ		咽頭結核熱		A群溶血性		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳			
			報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
			総数	5302	1.71	138	0.06	1461	0.61	9744	4.05	4864	2.02	217	0.09	495	0.21	1914	0.80	34	0.01	
			北海道	796	3.49	1	0.01	121	0.84	199	1.38	166	1.15	2	0.01	54	0.38	59	0.41	-	-	
			青森県	211	3.35	3	0.07	16	0.39	82	2.00	48	1.17	1	0.02	35	0.85	17	0.41	-	-	
			岩手県	230	3.77	1	0.03	28	0.74	123	3.24	65	1.71	-	-	1	0.03	24	0.63	1	0.03	
			宮城県	325	3.92	-	-	34	0.56	197	3.23	98	1.61	-	-	11	0.18	54	0.89	-	-	
			秋田県	161	8.05	4	0.12	46	1.35	244	7.18	93	2.74	-	-	31	0.91	20	0.59	1	0.03	
			山形県	71	1.51	2	0.07	22	0.73	232	7.73	45	1.50	1	0.03	3	0.10	36	1.20	-	-	
			福島県	83	2.68	-	-	26	0.72	155	4.31	87	2.42	1	0.03	19	0.53	31	0.86	2	0.06	
			茨城県	22	0.65	-	-	26	0.39	126	1.91	98	1.48	-	-	7	0.11	32	0.48	1	0.02	
			栃木県	20	0.32	3	0.07	18	0.40	162	3.60	53	1.18	7	0.16	3	0.07	43	0.96	-	-	
			群馬県	72	0.73	4	0.06	44	0.71	178	2.87	149	2.40	1	0.02	8	0.13	51	0.82	2	0.03	
			埼玉県	147	0.86	4	0.04	110	0.98	583	5.21	280	2.50	2	0.02	24	0.21	121	1.08	6	0.05	
			千葉県
			東京都	31	0.22	3	0.02	28	0.20	428	3.01	119	0.84	3	0.02	11	0.08	77	0.54	1	0.01	
			神奈川県	9	0.16	13	0.27	16	0.33	173	3.53	66	1.35	5	0.10	9	0.18	39	0.80	1	0.02	
			新潟県	206	5.28	7	0.12	52	0.87	386	6.43	110	1.83	3	0.05	44	0.73	55	0.92	-	-	
			富山県	137	2.85	11	0.38	28	0.97	127	4.38	67	2.31	7	0.24	6	0.21	21	0.72	-	-	
			石川県	112	2.38	2	0.07	23	0.79	157	5.41	56	1.93	3	0.10	5	0.17	9	0.31	-	-	
			福井県	39	1.22	1	0.05	13	0.59	178	8.09	31	1.41	-	-	2	0.09	27	1.23	-	-	
			山梨県	92	2.56	-	-	9	0.33	77	2.85	12	0.44	2	0.07	1	0.04	11	0.41	-	-	
			長野県	115	1.62	4	0.09	63	1.37	185	4.02	99	2.15	3	0.07	8	0.17	33	0.72	2	0.04	
			岐阜県	44	0.59	-	-	26	0.50	105	2.02	68	1.31	1	0.02	9	0.17	28	0.54	1	0.02	
			静岡県	18	0.23	-	-	33	0.56	321	5.44	178	3.02	6	0.10	9	0.15	60	1.02	1	0.02	
			愛知県	69	0.37	8	0.04	65	0.36	665	3.67	390	2.15	22	0.12	23	0.13	174	0.96	2	0.01	
			三重県	76	1.04	4	0.08	28	0.62	320	7.11	127	2.82	8	0.18	2	0.04	80	1.78	-	-	
			滋賀県	80	1.57	6	0.19	13	0.41	75	2.34	73	2.28	-	-	2	0.06	19	0.59	-	-	
			京都府	262	2.20	2	0.03	36	0.47	306	4.03	118	1.55	2	0.03	3	0.04	44	0.58	1	0.01	
			大阪府	263	3.81	7	0.05	48	0.33	350	2.43	167	1.16	8	0.06	5	0.03	95	0.66	2	0.01	
			兵庫県	23	1.35	1	0.03	12	0.39	118	3.81	60	1.94	4	0.13	2	0.06	21	0.68	-	-	
			奈良県	165	3.00	-	-	12	0.34	113	3.23	93	2.66	3	0.09	2	0.06	31	0.89	-	-	
			和歌山県	175	3.43	2	0.06	12	0.38	120	3.75	101	3.16	-	-	25	0.78	31	0.97	1	0.03	
			鳥取県	47	2.04	6	0.28	19	1.19	150	9.38	34	2.13	-	-	3	0.19	23	1.44	-	-	
			島根県	94	2.85	-	-	11	0.52	131	6.24	16	0.76	1	0.05	2	0.10	19	0.90	-	-	
			岡山県	139	1.67	-	-	12	0.22	289	5.25	130	2.36	1	0.02	18	0.33	34	0.62	-	-	
			広島県	66	0.71	6	0.09	29	0.30	486	7.36	87	1.32	3	0.05	-	-	48	0.73	1	0.02	
			山口県	74	1.52	3	0.06	29	0.59	281	5.73	110	2.24	15	0.31	4	0.08	40	0.82	1	0.02	
			徳島県	72	1.89	1	0.05	12	0.55	126	5.73	48	2.18	-	-	-	-	23	1.05	-	-	
			香川県	37	0.73	-	-	16	0.50	100	3.13	61	1.91	1	0.03	3	0.09	28	0.88	-	-	
			愛媛県	209	3.48	7	0.18	24	0.62	233	5.97	161	4.13	7	0.18	5	0.13	36	0.92	2	0.06	
			高知県	115	2.35	-	-	25	0.81	135	4.35	71	2.29	-	-	8	0.26	18	0.58	-	-	
			福岡県	-	-	-	-	31	0.91	138	4.06	90	2.65	4	0.12	6	0.18	29	0.85	-	-	
			佐賀県	39	1.00	-	-	17	0.74	44	1.91	93	4.04	8	0.35	4	0.17	35	1.52	1	0.04	
			長崎県	-	-	1	0.02	6	0.14	103	2.34	91	2.07	9	0.20	2	0.05	35	0.80	1	0.02	
			熊本県	50	0.34	2	0.04	39	1.20	166	3.39	94	1.92	14	0.29	13	0.27	57	1.16	1	0.02	
			大分県	81	1.42	1	0.03	104	2.89	293	8.14	150	4.17	7	0.19	30	0.83	53	1.47	-	-	
			宮崎県	73	1.22	3	0.08	28	0.76	288	7.78	167	4.51	29	0.78	1	0.03	38	1.03	1	0.03	
			鹿児島県	89	1.25	13	0.22	30	0.51	264	4.47	235	3.98	23	0.39	31	0.53	43	0.73	-	-	
			沖縄県	63	1.85	2	0.06	10	0.32	32	1.03	109	3.52	-	-	1	0.03	12	0.39	1	0.03	

例の報告がある。罹患年齢はほとんどが9歳以下である。

予 防

ヒト-ヒト感染による本疾患の予防は、感染源との接触をさけることであるが、任意接種のワクチンとして弱毒化生ワクチンが、日本、韓国、米国などで認可されている。1回の接種にて約92%が抗体を獲得する。米国では1歳以上のすべての水痘既往のない小児に対して水痘ワクチン接種が推奨されている。副反応としては軽度の局所の発赤、腫脹(小児では19%、成人では24%)が主なものである。水痘様発疹の出現は4～6%と報告されているが、5個程度でほとんどは斑丘疹である。全身性の副反応はまれであるが、接種にあたりゼラチンアレルギーのある小児などには注意が必要である。水痘ワクチンは、麻疹・風疹などのワクチンと異なり、ワクチン接種によって抗体が獲得されたのもかかわらず、水痘ウイルスに暴露した時に水痘を発症することが10～20%ほどの割合で存在する。ただしこの場合の水痘は極めて軽症で発疹の数も少なく、非典型的であることがほとんどである。

感染症週報 第1巻、第1号 平成11年4月23日発行

発行：国立感染症研究所 感染症情報センター

厚生省保健医療局結核感染症課

厚生省大臣官房統計情報部

連絡先：〒162-8640 東京都新宿区戸山1-23-1 (感染症情報センター)

TEL：03-5285-1111

FAX：03-5285-1129

URL：<http://www.mhw.go.jp> <厚生省>

<http://idsc.nih.go.jp> <感染症情報センター>

本週報に記載のデータは、感染症新法に基づく発生動向調査によるものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所等の皆様のご協力により収集されたデータです。本週報記載の内容について、速報性を重視してありますので、今後、調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には、週報上にて訂正させていただきます。また本週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。

平成 11 年度厚生科学研究費補助金（新興、再興感染症研究事業）による

「感染症週報改善のための研究」(H-11-新興-60)

研究報告書

主任研究者：谷口清州

事務局 〒162-8640 東京都新宿区戸山 1-23-1

国立感染症研究所感染症情報センター

電話：03-5285-1268 FAX：03-5285-1129

担 当 進藤奈邦子